前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏 (法人にあっては名称)	住 (法人にあっては王たる事業所の所任地)
名 独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター	
本票作成 部署名: 企画課	別 岡田衆岡田町北陸田霊1111 1
ļ <u> </u>	
主たる業種 ^{分類} 33 業種名: 医療業	
事業の 概 要 病床数 639床 職員数1,235人	
番号 工場等の名称	所 在 地
① 岡山医療センター	岡山県岡山市北区田益1711-1
県内の	
主な	
工場等	
特定事業者 🖸 ①燃料等原油換算1,500k0以上 🗌 ②バス・	トラック100台、タクシー250台以上 □ ③CO₂換算3,000t以上
の該当要件 (●工場等の数 1 所	●車両台数(②該当の場合) 台)
温室効果ガス 基準年度(平成 21 年度) (平成	25)年度排出量 目標年度(平成 26 年度)
排出量 12, 202 t CO ₂	14, 066 t CO ₂ 11, 592 t CO ₂
番号 工場等の名称	(平成 25) 年度排出量
① 岡山医療センター	14, 066 t CO ₂
主な工場等	t CO ₂
の排出量	t CO ₂
	t CO ₂
	t CO ₂
	t CO ₂
計画期間: 平成 22 年度	~ 平成 26 年度 (5 箇年度)
削減目標の 達成状況 □ 総排出量基準 (25) 年度削	減実績 目標削減率 目標達成
☑ 原単位基準 7.6	% 5.0 % ☑達成 □未達
	原単位当たり排出量
(原単位基準 の削減日標を 建物延床面積 (H23.8.31変更)	基準年度 (25) 年度 目標年度
選択している 61,465m→73,233m 233m 233m 24 233m 24 233m 233m	198. 5 183. 4 188. 6
場合に記入) 類別	$kg c_{02}/(m^2) kg_{02}/(m^2) kg_{02}/(m^2)$
(該当事業者のみ記入)	
ベンチマーク 対象事業の名称 ベンチマーク	指標 関連数値(平成 25 年度) 達成率等
指標の状況	
	· -

年間1%削減、計画年数5年間で5%を目標としています。

平成23年8月31日に新病棟が完成し病床数が580床→609床に増床、また平成24年4月1日より国立病院機構岡山市立金川病院(30床・延床面積3,480.06㎡)の運営委託を開始したことにより、原単位基準が変更となり、原単位あたりの排出量については目標を達成しています。

位あたりの排出量については目標を達成しています。 ただし、実質的な排出量は増加しています。病院のCO2排出量はその大半が空調、照明、医療機器等の固定設備から排出されるものであるため、有効な排出量削減方法は現有設備を省エネ改造するか、更新時に省エネタイプに変更するしかありません。目標達成といえども来年度以降の排出量削減のため積極的に取り組む予定です。

7 +	#\#	一十十二
しす	出进	体制

熱管理委員会(委員長:副院長)を中心とした省エネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況、空調使用基準、省エネ対策の推進など図っています。

【目標削减率達成のために実施	歯した措置及び今後の取組】
工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山医療センター	(平成25年度実施分) 廊下等照明の常時消灯 冷暖房開始時期、空調設定温度等の各部署ごとへの指示・徹底 電気使用量を常時監視し各部署への節電連絡体制の構築 (今後実施予定分) 冷水ポンプ、熱交換器断熱用ジャケットの取付 蒸気の還水管の断熱 暖房用温水配管バルブの断熱ジャケットの取付 冷却塔ファンインバーター取付 駐車場外灯LED電球交換 FL40W電球のLED器具へ更新 コージェネレーションシステムの導入により、排熱を給湯へ有効利用

【森林保全	2 等吸収	源対領	きへのぼ	7組
1 1/1/1/1 1/1 1/1 <i>-</i>		ルハハコン	ペー・マン 47	СЛУТ.

県内で の取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内で の取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

平成24年4月1日より国立病院機構岡山市立金川病院(30床・延床面積3,480.06㎡)の運営委託開始、エネル ギー消費量は岡山医療センターと合算管理している。